

平成25年度再評価対象事業
(対象：平成20年度再評価実施事業)

(再評価実施後、一定期間(5年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業案)
	再評価時点 H20	玉島川(横田川)広域河川改修事業 事業主体：県 事業地：唐津市	流路是正、狭窄部解消を行い、治水安全度を向上し、流域の浸水被害の軽減を図る。 ・計画流量：100m ³ /s ・計画治水安全度：1/30	全体事業費：C=46億円 工期：H5～H32 改修延長：L=2,360m 計画流量：100m ³ /s 計画治水安全度：1/30 事業内容：掘削・築堤・護岸、橋梁6基、JR橋梁1基、サイフォン1基	玉島川合流点からJR橋下流までの約650mについて、セメン川合流部点を除き完了している。 用地はJR橋まで完了している。それより上流部の用地は未買収である。 橋梁2基が完成。 (H19末進捗率 49%) (年平均進捗率 3.3%)	(過去の災害実績) 平成3年9月洪水 浸水家屋：11戸 (地域の状況) 流域内では、民間宅地開発が進んできている。 また、西九州自動車道の整備が進捗するなど、今後ますます都市化が進展するものと思われる。	現在(B/C)2.8		再評価実施後5年 が経過	継続
	現時点 H25	玉島川(横田川)河川整備交付金事業(社会資本整備総合交付金：広域河川改修事業)			玉島川合流点からJR橋下流までの約650mについて概成し、JR橋分水路工に着手している。 用地は国道橋まで完了している。 橋梁2基が完成。 (H24末進捗率64%) (年平均進捗率 3.0%)	(過去の災害実績) 同上 (地域の状況) 西九州自動車道の整備が完了した事で、今後ますます都市化が進展するものと思われる。	最新のマニュアルに基づき、費用対効果を算出した。 ・総便益(一般資産被害額・農作物被害額・公共土木施設等被害額等) B=21,829百万円 ・総費用額 C=6,743百万円 ・現在(B/C) 3.2	<ul style="list-style-type: none"> 再生材の積極的利用 建設副産物の有効利用 JR橋改築については、大規模な工事で、費用もかかるため、分水路方式によりコスト削減を図る。 	再評価実施後5年 が経過	平成3年の洪水被害を軽減するため、流路是正、狭窄部解消を行い、治水安全度を向上し、地域住民の安心・安全を確保するためには、当事業の継続が必要である。
	理由等	平成22年度より補助金が社会資本整備総合交付金化されたため			<p>進捗率</p> <p>Y-axis: 0, 20, 40, 60, 80, 100 X-axis: H5, H10, H15, H20, H25, H30 Legend: H25年度再評価 (Blue line), H20年度再評価 (Red line)</p>					